

様式第2号(5) (第1条関係)

小型压力容器明細書

個別検定申請者の氏名及び住所					
製造者の氏名及び住所					
種類					
形式					
使用圧力		MPa			
		MPa			
製造年月		年 月			
小型压力容器	内容積	m ³			
	胴	材 料	最大内径	長 さ	板 の 厚 さ
			mm	mm	mm
	鏡板又は管板	材 料	形 式	すみの丸みの内半径	板 の 厚 さ
				mm	mm
	ふ た 板	材 料	形 式	板 の 厚 さ	フランジ部の厚さ
				mm	mm
	ス テ ー	種 類	材 料	径	胴、鏡板等との取付方法
				mm	
				mm	
	ふた板締付ボル	材 料	呼 び 径	数	

の 構 造	ト			mm		
	胴の長手継手の種類及び効率					
	マンホール、掃除穴、検査穴等の大きさ及び数	種類	大	き	さ	数
				mm ×	mm	
					mm	
	管	材	料	外	径	厚
					mm	mm
	安全弁又はこれに代わる安全装置	種類	形	式	呼	び
					径	個
					mm	数
				mm		
個別検定実施の場所						
水圧試験圧力	MPa	個別検定年月日	年 月 日			
個別検定者の所属及び氏名						
参 考 事 項						

備考

- 1 「使用圧力」及び「安全弁又はこれに代わる安全装置」の欄は、間接加熱式小型圧力容器にあつては、上欄は被加熱物側について、下欄は熱源側について、それぞれ記入すること。
- 2 「安全弁又はこれに代わる安全装置」の欄の「種類」の項には、ばね安全弁、おもり安全弁等の別を、同欄の「形式」の項には、低揚程式、高揚程式等の別を記入すること。
- 3 印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。